

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	一般社団法人 全国就労支援協会 やるきゃん土浦校		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 6日		2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2026年 1月 6日		2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 11日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生クラス、中学生クラスに分けることで、より個々の児童、生徒に合ったカリキュラムを組むことができる。</li> <li>パソコン、SST、就労訓練、食育、校外学習、体育、一般知識など様々なカリキュラムを組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日のミーティングやケース会議で児童、生徒の課題などを話し合い状況に応じてカリキュラムに組み込んでいる。</li> <li>本人、保護者の希望や要望を可能な限り取り入れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月に1回より良いカリキュラム作り、職員の個々のスキルアップ、児童、生徒の対応などについて、同法人内の放デイの別事業所と意見交換や情報共有を行っている。</li> </ul>

2	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一台パソコンを使うことができるようになっており、wordやExcel、といった将来の就労に必要なスキルを小学生クラス、中学生クラスのレベルに合わせてカリキュラムを行っている。また、ガーディックフォンなども取り入れ遊びの要素や創造力を膨らませることができるようかなりキュラムも行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>なるべく児童、生徒が興味を持って楽しく学べたり、できたという達成感を持ってもらえるようなカリキュラム作りを心掛けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>WordやExcelなどで、よく使う操作やカレンダー作成、簡単な表計算など、なるべく個々のレベルに合わせて行っている。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生クラスでは手先の訓練を兼ねた工作や季節の飾り制作、児童の課題面を鑑みたSSTなどを行っている。</li> <li>中高生のクラスでは就労準備型放課後等デイサービスということで、将来の就労に必要な具体的なスキル獲得の為に、面接練習、梱包作業、パソコンを使用した伝票計算、情報リテラシーに関するカリキュラムなどを行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団療育ではあるが、個々の児童や生徒の特性や能力等に応じて、必要であれば職員がその児童や生徒についてカリキュラムがスムーズに行えるよう対応している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>より良い支援やカリキュラム作りの為に翌日のミーティングで個々の児童、生徒の様子(できたこと、できなかったこと等)を細かく情報共有することで次回以降の参考にしている。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動できるスペースが狭い。</li> <li>調理実習のスペースの問題や設備が脆弱。</li> <li>働いている保護者の方が多いので送迎を依頼されるが対応できないことがありご利用にご迷惑をおかけしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物の構造上、これ以上スペースを確保することは難しい。</li> <li>送迎に行く学校等が多く状況によっては対応しきれない場合がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動公園や公共の体育館等で運動や遊びの機会を増やす。</li> <li>施設内の設備でできる調理を考えて工夫して行っているが、調理室を借りる等も検討。</li> <li>新規職員の追加募集を行っている。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域との関わりがやすい。</li> <li>個別面談などは行っているがペアレントトレーニングなどはほとんどできていない。</li> <li>事業所内外の研修の不足。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域との関わりを持つ、計画するといった時間がなかなか取れない。情報収集が不足している。</li> <li>ペアレントトレーニングをするにあたり、より専門性の高い知識が必要と考えるが経験や知識が足りていない。</li> <li>必須の研修以外のところでの研修を行う時間があまり取れない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務の効率化等の見直しを行い、地域交流の時間や機会を増やす等、またペアレントトレーニングを含めて内外の研修参加等の取組を行っていく。</li> </ul>

3	・バリアフリーではない為、段差や階段がある。	・建物の構造上の問題。	・今後、改善できるか検討。
---	------------------------	-------------	---------------